

農 地 利 用 最 適 化 推 進 委 員 候 補 者 と し て 推 薦 を 受 け た 者 の 名 簿

団体による推薦

被 推 薦 者									推 薦 者					
氏 名	推薦を受ける地域	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況		名 称	代表者又は管理人の氏名	設立目的	構成員数	構成員の資格	推 薦 理 由
					年月日	経歴・職歴・公職歴・団体の役職歴	主要な作物等	面積等						
竹下 道夫	谷山地域	男	76	農業	S42.3 S47.7 H15.7 H15.8～H30.3 H15.8～ H18.6～ H22.12～ H26.4～ H26.4～H28.3 H28.4～ H30.6～ R2.4～	鹿児島市立鹿児島商業高等学校卒業 谷山農業共済組合入組 鹿児島南農業共済組合退職 （合併による名称変更） 医療法人上原クリニック（人事管理） 就農 鹿児島県農業共済組合理事 （合併による名称変更） 鹿児島市農業再生協議会委員 鹿児島市農事事務嘱託員 山田下町内会会長 鹿児島市農地利用最適化推進委員 校区まちづくり協議会事務局長 校区社会福祉協議会会長	水稻・露地野菜・花き	自作地25アール 借入地25アール	鹿児島県農業共済組合	組合長理事 蛭川 住治	災害その他の不慮の事故によって組合員が受けることのある損失を補てんしてその農業経営の安定を図るため、農業保険法に基づき共済事業を行うことを目的とする。	63,527人	組合員たる資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当する者で、この組合の区域内に住所を有する者。 （1）水稻、陸稲又は麦の耕作の業務を営む者 （2）牛、馬又は豚につき養畜の業務を営む者 （3）果樹共済について事業規程に定める共済目的の果樹につき栽培の業務を営む者 （4）畑作物共済について事業規程に定める共済目的の農作物につき栽培の業務を営む者 （5）園芸施設共済について事業規程に定める共済目的の特定園芸施設を所有し又は管理する者で農業を営む者 （6）建物又は農機具を所有する者で農業に従事する者	農地の集約化、担い手への施策集中化が進む中、農業共済は農業災害対策の根幹として役割を果たしてきています。関係機関と連携して、地域の視点に立った農業振興を積極的に推進することが不可欠です。 このような状況下、竹下道夫氏は鹿児島市内で長年農業に従事しながら、農業共済組合の理事として地元の状況を的確に把握し確かな現状認識のもとに農業の発展に尽力し、地域農業者から信頼を得ている。
竹下 道夫	谷山地域	男	76	農業	S42.3 S47.7 H15.7 H15.8～H30.3 H15.8～ H18.6～ H22.12～ H26.4～ H26.4～H28.3 H28.4～ H30.6～ R2.4～	鹿児島市立鹿児島商業高等学校卒業 谷山農業共済組合入組 鹿児島南農業共済組合退職 （合併による名称変更） 医療法人上原クリニック（人事管理） 就農 鹿児島県農業共済組合理事 （合併による名称変更） 鹿児島市農業再生協議会委員 鹿児島市農事事務嘱託員 山田下町内会会長 鹿児島市農地利用最適化推進委員 校区まちづくり協議会事務局長 校区社会福祉協議会会長	水稻・露地野菜・花き	自作地25アール 借入地25アール	中山校区まちづくり協議会	会長 堂満 弘光	私たちの中山校区は、藩政以前の時代から谷山の穀倉地帯として、農耕を中心に、集落及び隣同士の「結（ゆい）」の精神をもとに絆を強め、助け合い励まし合いながら、どんな時代でも強靱でたくましく生き抜いてきた歴史と誇りを持ち続けてきた地域です。しかし現在は、急激な都市化・住宅化が進み、生活を取り巻く環境も激変、住民の価値観も多様化しています。その為、地域住民は助け合いの精神で明るく住みよいまちづくりに取り組んでいます。	19,317人	中山校区全世帯	住民の高齢化や都市化が進む中、農地の遊休農地や荒廃農地が増加しています。当協議会も遊休地の解消の為、米づくりや、野菜作りの講習を町内会等を中心に行っております。このような状況下、竹下道夫氏は鹿児島市内で長年農業に従事しながら、まちづくり協議会の事務局長と校区の社会福祉協議会会長として、高齢者等の良き相談役となっております。地元の状況を的確に把握し確かな現状認識のもとに農地の今後の管理や貸借等の解決に寄与されておられます。又、地域の農業会議等にも積極的に参加され、地域農業者から信頼を得ている。
鉾之原 弘尚	桜島地域	男	41	農業	H19.3 H19.4～H21.8 H22.11～H24.1 H24.4～H25.2 H25.4～H27.3 H27.4～ H28.11～ R元.8～R3.8 R3.8～	熊本大学工学部知能生産システム工学科卒業 ㈱小森コーポレーション 平川税理士事務所 白金酒造㈱ ㈹ファームランド櫻島 就農 桜島有害鳥獣捕獲協会副会長（書記・会計兼務） JAＪ鹿児島みらい桜島大根部会監事 JAＪ鹿児島みらい桜島大根部会会計	露地野菜	借入地65アール	桜島地区野菜振興会	会長 村山 勝典	桜島地区の野菜作り及び振興会員の福祉の向上を目的とする	24人	桜島地区野菜振興会員	桜島地区の農業者として営農を盛り上げ、一生懸命農業に取り組んでいる。また、桜島有害鳥獣捕獲協会や鹿児島みらい農協の大根部会の役員等も担っており、地域課題の問題意識が高く、地域の耕作放棄地の解消や農地の集約化などにおいて積極的に取り組んで、地域農業の発展に寄与する人材であると考える。
吉永 昌一	松元地域	男	64	農業	S54.4～S56.3 S56.4～S59.12 S60.1～H4.3 H4.4～H6.5 H6.6～H29.3 H16.6～ H24.5～ H29.4～ H29.4～ H29.4～ H29.4～ H29.5～	南九州TCM㈱（建設・土木重機整備） ㈱瀏上印刷（印刷全般） 日置中部農業協同組合 全国警備保障㈱（警備員） さつま日置農業協同組合 就農 直木生産森林組合会計係 FA飯牟礼茶生産組合監事 鹿児島市松元土地改良区監事（R3～総括監事） 鹿児島市農事事務嘱託員 JAさつま日置農協松元支所総代	水稻	自作地146アール	鹿児島市松元土地改良区	理事長 宇田 隆光	平成元年3月県営かんがい排水事業及び県営畑地帯総合整備事業を推進し、ダムを含む土地改良施設の維持管理を担うことを目的に設立	526人	組合員	吉永昌一氏はJAさつま日置で永年勤続され、農業に関し幅広い知識を有している。地元農家からの信頼も厚く、地域の地理等にも詳しく、農地の貸借に寄与されること間違いない。地域農家で構成されている鹿児島市松元土地改良区でR3年より総括監事としても活躍されている。

農 地 利 用 最 適 化 推 進 委 員 候 補 者 と し て 推 薦 を 受 け た 者 の 名 簿

団体による推薦

被 推 薦 者									推 薦 者					
氏 名	推薦を受ける地域	性別	年齢	職業	経 歴		農業経営の状況		名 称	代表者又は管理人の氏名	設立目的	構成員数	構成員の資格	推 薦 理 由
					年月日	経歴・職歴・公職歴・団体の役職歴	主要な作物等	面積等						
内 勝史	吉野地域	男	48	農業	H9.3 H11.3 H11.4～H12.3 H12.4～H13.4 H13.4～H20.3 H20.4～ H22～ H28～ R4.4～ R6.1～ R6.1～ R6.9～	鹿児島県立農業大学校園芸学部野菜園芸科卒業 農民教育協会鯉淵学園農業経営科学科卒業 額姓農業改良普及所(代替職員として勤務) 農業コンサルタント協会 公益財団法人鹿児島県農業・農村振興協会 就農 認定農業者 下田町「せきよしの物産館」実行委員 川上園芸組合会長 鹿児島地区農業経営者クラブ会長 農業経営者クラブ鹿児島・日置支部長 全国農業担い手サミットinかごしま 鹿児島地域運営委員長	施設野菜	自作地35 アール 借入地55 アール	鹿児島地区農業経営者クラブ	内 勝史	会員相互の農業経営の確立と新しい農村社会の建設に寄与すること。	13人	鹿児島地域振興局農林水産部農政普及課管内に在住する中核的農業経営者または、それを志向するもので、会の目的に賛同するもの。	氏は、就農後まもなく鹿児島地区農業経営者クラブに在籍するなど、長年に渡りクラブ活動を支えている。特に令和6年から鹿児島地区農業経営者クラブの会長として活躍されるなど、会員からの人望も厚い。 自身の経営においては、「社会福祉法人麦の芽福祉会」と連携し、施設利用者の就労支援を行うなど県内でも先進的な取組を展開している。 また、自身の農産物は、生協の産直二者認証制度を活用し出荷するほか、「せきよしの物産館」など、地産地消の取組も進めている。
有村 浩一	吉田地域	男	77	農業	S41.3 S42.3 S42.4～ H17.1～ H16.11～H21.3 H25.4～ H30.4～ R1.4～ R3.5～	鹿屋農業高等学校卒業 日本酪農講習所修了 就農 (有)有村ファーマーズ設立 鹿児島市農業委員 鹿児島市畜産連絡協議会会長 JA鹿児島みらい肉用牛振興会会長 鹿児島市農地利用最適化推進委員 鹿児島市農林水産振興プラン策定委員会委員	畜産・飼料	自作地39 アール 借入地1,154 アール	鹿児島みらい農業協同組合	代表理事組合長 村山 眞一郎	農業生産力の推進及び農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、もって国民経済の発展に寄与する。	41,771人	組合員	当組合の正組合員として、農業の普及拡大に向け、建設的な意見をされており、農地等の利用の最適化、担い手の育成に積極的に取り組むなど、地域農業の発展に寄与する人物であることから、推薦するものである。
森山 雅宏	吉野地域	男	52	農業	H3.3 H3.4～H23.3 H23.5～ H30.4～ R1.7～ R4.4～R7.3 R6.4～R7.3 R6.5～	鹿児島工業高校卒業 (株)カンセツ(電気設計業務) 就農 吉野地区地域安全モニター Aコープいしき店直売部会監事 下花棚町内会役員 吉野地区野菜連絡協議会アグリ吉野グループ長 鹿児島市農事事務嘱託員	施設野菜	自作地15 アール	吉野地区野菜連絡協議会	松崎 達朗	園芸グループ相互の緊密な連携と会員の福利増進を図ると共に野菜の生産販売と技術の改善を行い、吉野地区野菜園芸の飛躍的振興を期することを目的とする。	36人	吉野地区野菜生産農家	森山雅宏氏は、吉野地区で長年にわたり農業に従事し、農業に関する広い知識を有している。また、地域農業を盛り上げたいという強い想いをもち、グループ長を務める協議会の活動に非常に積極的に取り組んでいる。このような姿勢から地域農業者からの信頼を得ており、農地利用最適化推進委員として地域農業の発展に寄与する人材であると判断し、推薦する。
道元 安則	桜島地域	男	69	農業	S49.3 H17.4～ H14.4～ H20.4～ H24.3～ H24.4～ H24.4～R5.3 R1.5～ R5.4～	鹿児島商工高等学校卒業 就農 鹿児島市消防団湯之分団団員 鹿児島市農事事務嘱託員 東桜島町園芸組合長 鹿児島市野菜振興連絡協議会役員 東桜島町内会副会長及び中原地区長 鹿児島市農地利用最適化推進委員 東桜島町内会長	露地野菜・果樹	自作地15 アール	鹿児島みらい農業協同組合	代表理事組合長 村山 眞一郎	相互扶助の精神のもとに農家の営農と生活を守り高め、よりよい社会を築くこと	正組合員 5,440人 准組合員 36,331人 計 41,771人	(正組合員)農業経営者、農業従事者及び農業を営む法人 (准組合員)農協の事業を利用する方	道元安則氏は、東桜島地域で19年間農業に従事する傍ら、町内会長、消防分団員など、農業分野以外にも地域発展のため精力的に活動している。地域農家からの信頼も厚く、農家の相談相手や農業の技術指導など尽力されており、地域に欠かせない存在である。 また、地域の農地にも精通し日頃から農業者を訪問するなど農家の取りまとめ役として日々活動しており、農地利用最適化推進委員として必要な人材である。
米森 遼太郎	吉田地域	男	40	農業	H17.1～H25.1 H25.3～H26.2 H26.4～H28.3 H28.4～ R4.2～	(株)Misumi (株)南栄運輸 鹿児島県立農業大学校 就農 認定農業者	施設野菜	自作地10 アール 借入地17 アール	鹿児島みらい農業協同組合	代表理事組合長 村山 眞一郎	農業生産力の推進及び農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、もって国民経済の発展に寄与する。	41,771人	組合員	当組合の組合員として、農業の普及拡大に向け、建設的な意見をされており、農地等の利用の最適化、担い手の育成に積極的に取り組むなど、地域農業の発展に寄与する人物であることから推薦するものである。